

令和 6 年度 岩手県農業研究センター試験研究成果書

普及	ペレニアルライグラス晩生優良品種「夏ごしペレ」
【要約】ペレニアルライグラス晩生品種「夏ごしペレ」は、越夏性及び収量性に優れる品種である。	

1 背景とねらい

ペレニアルライグラス (*Lolium perenne* L.) は、栄養価に優れ、嗜好性が良いことから飼料価値が高く、初期生育と再生力に優れる草種であり、主に放牧地で利用されている。また、サイレージ品質の向上を目的とし、追播による採草地での利用も可能である。

現在、本県のペレニアルライグラス奨励・推奨品種は、昭和 45 年に選定された「フレンド」のみである。「フレンド」の耐暑性は「中」であるが、近年は温暖化に伴い選定当時に比べ気象条件が変化していることから、より環境に適応した品種が求められている。

そこで、越夏性に優れる晩生品種として東北農業研究センターで育成した「夏ごしペレ」の本県における適応性を明らかにする。

【令和 2 年度要望「牧草・飼料作物の奨励・推奨品種の選定」(畜産課、農業普及技術課革新支援担当、奥州農業改良普及センター)】

2 内容

- (1) ペレニアルライグラス品種「夏ごしペレ」は「フレンド」と比較して越夏性及び収量に優れ、特に秋の収量に優れる(表 1、表 2、表 3)。
- (2) 追播においても「夏ごしペレ」は、「フレンド」より秋の牧草被度及び草勢が優れる(表 2)。
- (3) 粗タンパク質(CP)、可消化養分総量(TDN)は「フレンド」と同等である(図 1)。

3 活用方法等

- (1) 適用地帯又は対象者等 県内全域の農業者及び公共牧場
- (2) 期待する活用効果 近年の夏季高温に対応した自給飼料の収量確保と品質向上
普及見込み面積 60ha(令和 9 年度)

4 留意事項

- (1) 栽培管理については牧草・飼料作物生産利用指針(岩手県)を基本とすること。

5 その他

- (1) 関連する試験研究課題
(R3-14) ペレニアルライグラス晩生優良品種の特性確認 [R3-R6/県単]
- (2) 参考資料及び文献等
ア 「岩手県牧草・飼料作物生産利用指針」令和 2 年 4 月
イ 越夏性に優れるペレニアルライグラス (*Lolium perenne* L.) 新品種「夏ごしペレ」の育成, 農研機構研究報告, 東北農業研究センター, 第 121 号, 11-26, 201

6 試験成績の概要（具体的なデータ）

表 1 耕種概要

所内試験（完全更新）					現地試験（追播）			
ア 試験場所	滝沢市 畜産研究所内ほ場（標高 250m）				滝沢市 相の沢牧野（標高 600m）			
イ 供試品種	夏ごしペレ、フレンド（標準）				夏ごしペレ、フレンド（標準）			
ウ 播種日	令和 3 年 9 月 7 日				令和 2 年 9 月 11 日			
エ 播種量	2.0 kg/10 a				3.0 kg/10 a（作溝法）			
オ 調査時期	放牧利用を想定した多回刈り、 草丈約 40 cmを目安に刈取				早春、越夏前、越夏後、閉牧後			
カ 土壌 改良資材	炭カル pH6.0～6.5 矯正量、 熔燐：燐酸吸収係数 2%量 （試験区設置時に施用）				-			
キ 施肥量 （kg/10 a）		窒素	リン酸	カリ		窒素	リン酸	カリ
	造成時	7	14	7	基肥（追播時）	5	5	5
	早春時※	2	1	2	早春時	6	3	3
	追 肥※	2	1	2	夏 期	6	3	3

※年間施肥量 N：P：K=20：10：20 をベースに年間刈取回数に応じて調整

令和 4 年度は追肥 9 回、令和 5 年度は追肥 4 回、令和 6 年度は追肥 3 回で調整

表 2 品種特性

所内試験（完全更新）							現地試験（追播）		
調査項目 品種	早春 の 草勢 ※ 1	出穂日	病害虫程度		越 夏 性 ※ 1	秋の 草勢 ※ 1	越 夏 性 ※ 1	秋の 牧草 被度 （%） ※ 3	秋の 草勢 ※ 1
			雪腐褐色 小粒菌核病 ※ 2	雪腐黒色 小粒菌核病 ※ 2					
夏ごしペレ	5.5	6 月 4 日	2.4	1.7	6.1	6.2	3.3	74.8 (29.5)	4.1
フレンド （標準）	5.6	6 月 5 日	1.9	1.4	4.8	5.0	3.4	62.0 (22.1)	3.6

※ 1 1：極不良～9：極良 越夏性及び草勢：飼料作物系統適応性検定試験要領に基づき、密度、被度などを総合的に目視評価を行ったもの

※ 2 1：無～9：極多 ※ 3 ()内はペレニアルライグラスの割合

表 3 年間収量

品種	乾物収量（kg/10 a）							
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	合計
夏ごしペレ	46	189	129	204	93	36	179	876
フレンド（標準）	41	180	133	158	69	32	141	755

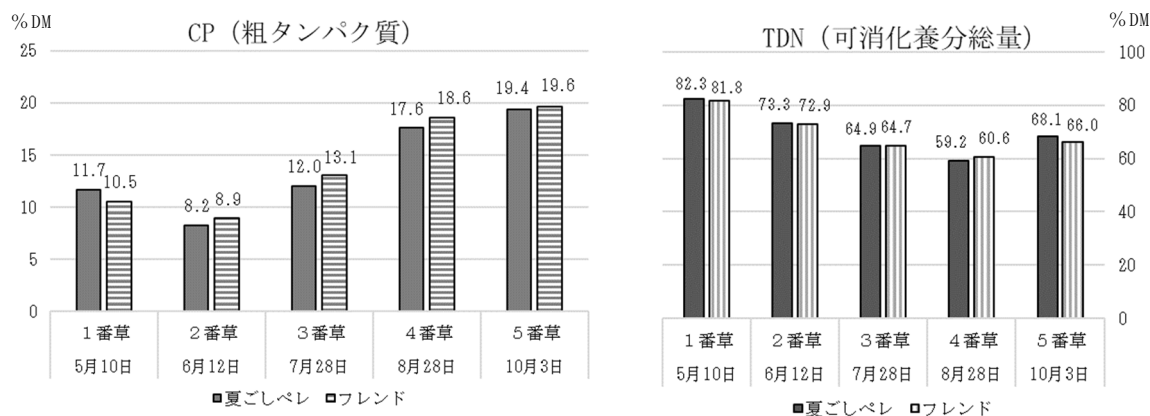
※利用 1 年目（R4）は 10 回刈りで 5，6，7 月は各 2 回刈取、
利用 2 年目（R5）は 5 回刈り（5，6，7，8，10 月）、
利用 3 年目（R6）は 4 回刈り（5，6，7，10 月）調査とした。

図 1 CP、TDN の比較（利用 2 年目、生草中）

【担当】 畜産研究所 家畜飼養・飼料研究室